

■インドネシア：PLN、2028年以降の石炭火力への新規投資停止へ

2019年10月23日付の現地紙によると、国有電力会社PLN戦略ディレクターのAbumanan氏は、世界的に石炭火力への投資が低減していることを認識し、インドネシア国内では2028年以降石炭火力への新たな投資は行わないとコメントした。なお、同国の2019～2028年の電力供給事業計画によれば、2028年の発電容量に占める石炭火力の割合は2019年と比較し減少しているものの、50%以上を維持している。